

第10回 JBF シンポジウム 一般演題（ポスター発表）の募集のお知らせ

第10回 JBF シンポジウム実行委員会

平素より、JBF の活動にご理解ならびにご支援いただきまして、ありがとうございます。

過日の2月6日より8日まで開催された第9回 JBF シンポジウムは、皆さんの温かいご協力により、盛会のうちに閉会することができました。協賛企業様、賛助会員企業様、法人会員企業様、また会場に足を運び熱い議論にご参加いただいた方々に感謝いたします。

さて、JBF は2011年8月の正式発足より皆様のご協力のもとに歩んで参りましたが、来年は大きなマイルストーンの1つとして記念すべき第10回シンポジウムを2月12日から3日間の予定で開催致します。開催場所もよりアクセスのしやすいパシフィコ横浜に変更し、記念大会に相応しいシンポジウムにしていくため、JBF 関係者一同、協議を重ねております。

先の第9回 JBF シンポジウムにてご連絡させていただきましたように、第10回シンポジウムでは、新しい試みとして一般演題（ポスター発表）を募集させていただきます。以下に募集要項について記載いたしますので、是非ともご一読いただき、ご検討いただけますと幸甚です。

現時点では、会場の規模やタイムスケジュール等を勘案して、約30演題の提示を予定しております。現在のJBFのDG活動からご理解いただけているとおり、本邦のバイオアナリシスに従事する研究者が活発に議論できる場を提供することを目的の一つとして活動しておりますことから、バイオアナリシスにフォーカスしている学会だからこそ発表できる話題をご提供していただけることを期待しております。若手研究者からエキスパートの方々まで、是非ともこの機会を最大限に利用していただき、日々の業務にプラスできる多種多様な意見の抽出にご活用いただけますと幸甚です。特に、各企業様におかれる若手研究者の方々の熱い応募をお待ちしております！今後ともJBFの活動に温かいご支援とご指導を何卒宜しくお願い致します。

<一般募集要項（ポスター発表）>

募集内容

ポスター発表（30演題）

発表については1名様あたり1演題とさせていただきますが、共同研究者としての連名発表についてはこの限りではございません。なお、ポスター以外の形式での一般募集は予定

しておりません。

ポスターの制約

言語：ポスターの言語につきましては、日本語、英語でもどちらでも結構です。後述しますが、**Registration form** の言語と揃えていただきますよう御願ひ致します。

サイズ：用意するパネルが横 90 cm x 縦 180 cm を予定しております。その範囲内で御願ひ致します（A0 サイズが適当サイズです）。

ポスターの掲示手順や示説時間については、演題が採用された旨のご連絡とともにご連絡させていただきますが、当日までに印刷されたポスターをご自身でご準備いただき、指定された時間までにご自身で掲示いただくことを予定しております。

ポスター発表手順

現時点として、会場内にて時間を区切って示説時間を設け、各自パネル前にて参加者と討論していただくことを予定しております。この際の説明、討論につきましては、ポスターの言語に関わらず、日本語での討論で問題ございません。

演題登録期間

2018年9月1日～10月31日まで

演題登録方法

後日 JBF のホームページに掲載する **Registration form** に従って、必要内容を記載し、以下の両方のメールアドレスまでご送付願ひします。

メール送付時には、採用された旨のご連絡をさせていただく方のご所属、メールアドレスを明記いただけますと幸甚です。

To: 第 10 回シンポジウム 一般演題募集担当

武田薬品工業株式会社

掛樋 真彰

masaaki.kakehi@takeda.com

CC: JBF 事務局

jbf.office1@gmail.com

Registration form のフォーマットと記載内容

フォーマット：ワード形式（日本語、英語のフォーマットをご用意させていただきますが、どちらか一方をご提出ください。なお、**Registration form** とポスターの言語は揃えていただきますよう、御願ひ致します。）

記載内容：

- ・代表者の氏名、所属、電話番号、メールアドレス
- ・共著者名（最大 20 名まで）、共著者ご所属（最大 15 箇所まで）
- ・演題名（日本語 90 文字、英語 200 文字まで）
- ・要約（日本語 800 文字、英語 2200 文字まで）
- ・キーワード（日本語、英語ともに 3 つまで）

なお、フォーマットに記載する予定にしておりますが、要旨集等への記載上、演題名と演者名は両方の言語でのご提供を御願い致します。

演題採否と区分

いただいたキーワードに従って、テーマごとに区分する可能性があります。また演題の採否につきましては、実行委員会に一任とさせていただきます。また、採用された場合にのみ JBF よりご指定いただいた発表者の方にメールにてご連絡させていただきます。

演題登録後の流れ

期日までにご登録いただいた演題を実行委員会にてレビューさせていただきます。

採用された演題とその発表者には、11 月末までに担当よりご連絡させていただきます。

その後の詳細につきましては、追ってご連絡させていただきます。

ご不明な点がございましたら、先の実行委員会、一般演題担当にお気軽にお問い合わせください。皆様のご登録をお待ちしております！